

大阪情報コンピュータ専門学校 授業シラバス (2023年度)

専門分野区分	システム開発	科目名	WEBサイトデザイン			科目コード	T2070B2			
配当期	前期	授業実施形態	通常			単位数	2 単位			
担当教員名	坂ノ下 勝幸	履修グループ	2B(JN/KN/SN)			授業方法	演習			
実務経験の内容	IT企業で約20年、システムの開発・サポート業務(人事総務・営業支援など)を担当しつつ、社内外の人材育成(IT基礎からコンサルタントまで)を実施した経験を活かし、分かりやすい内容の講義を実施する。									
学習一般目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・HTMLとCSS、それぞれの関係性と連携の理解を深め、WEBサイトの基本レイアウト技法を実際の履修によって習得する。</li> <li>・レスポンシブデザインの制作体験を通して、現在のスタンダードになっている、マルチデバイス対応サイトの制作技法を習得する。</li> </ul>									
授業の概要および学習上の助言	<p>WEBサイトデザインはHTMLの構造とCSSのレイアウトによる設計への理解が必須です。特に、レスポンシブデザインと呼ばれるレイアウトは、情報構築とデザインをしっかりと分離してイメージする必要があります。</p> <p>また、チーム内のメンバーとの制作業務において、HTML、CSSに関するスキルはとて重宝します。講義を通して学習するだけでなく、わからないことや疑問に思ったことはネット検索や講師への質問を積極的に行って、反復を繰り返してしっかりと理解を深めてください。</p>									
教科書および参考書	『HTML&CSSとWebデザインが1冊できちんと身につく本』服部雄樹 著 その他適宜資料等使用									
履修に必要な予備知識や技能	以下の基本スキルを要しますが、授業において説明と復習を繰り返し履修します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・HTMLとCSSに関する基本</li> <li>・テキストエディタ、ブラウザに関する基本</li> </ul>									
使用機器	ノートPC									
使用ソフト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テキストエディタ(Visual Studio Code)</li> <li>・ブラウザ(Google Chrome)</li> </ul>									
学習到達目標	学部DP(番号表記)	学生が到達すべき行動目標								
	1	適切なHTMLによる文章構造を組み立てることができる。								
	1	HTMLとCSSの関係性を理解している。								
	2	サイトの目的のためにもHTMLやCSSを構築している。								
	4	CSSによるデザインレイアウト表現が的確か。								
	5	作品制作において自己の能力を十分に使用している。								
達成度評価	評価方法	試験	小テスト	レポート	成果発表(口頭・実技)	作品	ポートフォリオ	その他	合計	
	学部DP	1.知識・理解					30			30
		2.思考・判断					10			10
		3.態度							20	20
		4.技能・表現					20			20
		5.関心・意欲							20	20
	総合評価割合						60		40	100
評価の要点										

評価方法	評価の実施方法と注意点
試験	
小テスト	
レポート	
成果発表(口頭・実技)	
作品	授業ごとに作成したデータを提出してもらいます。 データの精度も評価の対象です。 ※とりあえず出した、中身がないデータは評価外
ポートフォリオ	
その他	

### 授業明細表

授業回数	学習内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)
第1回	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シラバス確認(授業概要説明)</li> <li>・作業環境の確認と構築</li> <li>・Webサイトの仕組みを知る</li> </ul>		教科書Chapter2
第2回	<ul style="list-style-type: none"> <li>・HTMLの基本の振り返り</li> </ul>		教科書Chapter3
第3回	<ul style="list-style-type: none"> <li>・CSSの基本の振り返り</li> <li>・制作1:自己紹介ページの制作</li> </ul>		教科書Chapter4
第4回	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レスポンシブデザインの基本と書き方①</li> </ul>		教科書Chapter5
第5回	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レスポンシブデザインの基本と書き方②</li> </ul>		教科書Chapter5
第6回	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フルスクリーンレイアウトの制作①</li> </ul>		教科書Chapter6
第7回	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フルスクリーンレイアウトの制作②</li> </ul>		教科書Chapter6
第8回	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フレックスボックスレイアウトの制作①</li> </ul>		教科書Chapter7
第9回	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フレックスボックスレイアウトの制作②</li> </ul>		教科書Chapter7
第10回	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シングルカラムレイアウトの制作①</li> </ul>		教科書Chapter8
第11回	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シングルカラムレイアウトの制作②</li> </ul>		教科書Chapter8
第12回	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2カラムページの制作①</li> </ul>		教科書Chapter10
第13回	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2カラムページの制作②</li> </ul>		教科書Chapter10
第14回	課題解決型授業1 <ul style="list-style-type: none"> <li>・Web Designing Onlineの「WD SELECTION」に紹介されている最新サイトを3つ選択し、ソースコードを読むこと。その内の1つのサイトのHTML構造とCSSの役割をレポートにまとめ提出すること。</li> </ul>	遠隔授業 実施時期:2期	制作
第15回	課題解決型授業2 <ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書Chapter9を読み、グリッドレイアウトのページを作成し、提出すること</li> </ul>	遠隔授業 実施時期:4期	制作